

不在者投票の投票用紙等の請求書兼宣誓書

記載例

私は、令和6年10月27日執行の第50回衆議院議員総選挙及び第26回最高裁判所裁判官国民審査の当日以下のいずれかの不在者投票の事由に該当する見込みです。

- 仕事、学業、地域行事、冠婚葬祭その他の用務に従事
○ 用事又は事故のため、投票所のある区域の外に外出・旅行・滞在
○ 疾病、負傷、出産、老衰、身体障害等のため歩行が困難又は刑事施設等に収容
○ 交通至難の島等に居住・滞在
○ 住所移転のため、本市町村以外に居住
○ 天災又は悪天候により投票所に行くことが困難

上記は、真実であることを誓い、不在者投票の投票用紙及び投票用封筒の交付を請求します。

なお、都道府県の議会の議員又は長の選挙において、公職選挙法（昭和25年法律第100号）第9条第3項の規定により当該選挙の選挙権を有する場合は、公職選挙法施行令（昭和25年政令第89号）第50条第5項の規定により、引き続き当該都道府県の区域内に住所を有することの確認を申請します。

〇〇市選挙管理委員会委員長 殿

令和〇年 〇月 〇日

フリガナ 氏名: ハボロ タロウ 羽 幌 太 郎
電話: 0164-62-1211
生年月日: 昭和〇〇年〇月〇日
選挙人名簿に登録されている住所: 〒〇〇〇-〇〇〇〇
滞在地の住所: 〒〇〇〇-〇〇〇〇

Table with 5 columns: (事務処理欄) 審査, 交付月日, 年 月 日, 請求方法, 直接・郵便, 投票区第 投票区, 不在者投票証明書, 有・無, 名簿番号, 頁 番, 個人 CD, 番